

プログラムデザインコース

■ ケーススタディで「体験型」環境教育の有効性を考察する

研修実施者：石坂産業株式会社 [<https://ishizaka-group.co.jp/>]

日 時：2023年2月10日（金）10:00～16:00

会 場：石坂産業株式会社（埼玉県入間郡三芳町上富 1589-2）

定 員：25名

講 師：熊谷 豊氏 [くぬぎの森環境塾 塾長]

島 麻希子氏 [くぬぎの森環境塾 専任講師]

矢口 瞳氏 [くぬぎの森環境塾 専任講師]

佐藤 エミリー氏 [くぬぎの森環境塾 専門スタッフ]

棚橋 乾氏 [全国小中学校環境教育研究会 顧問]

集 合 時 間：9:50（受付9:30～9:50）

集 合 場 所：石坂産業株式会社

ア ク セ ス：①無料送迎バス（東武東上線 ふじみ野駅 ⇒ 石坂産業 ※所要時間約20分）

朝：東武東上線ふじみ野駅 9:20 出発予定

夕：石坂産業 16:15 出発予定・東武東上線ふじみの駅へ

②マイカー利用 関越自動車道「所沢 IC」より、国道463号線浦和所沢バイパス、県道所沢堀兼狭山線を経由して約20分程度 ※氏名、車種、色、車両ナンバーを予めお知らせください。

プログラム（予定）

10:00	開講・環境省挨拶
10:15	【ミニ講義1】三富新田と認定「体験の機会のある場」
10:30	【ミニ講義2】ISO29993に基づく環境教育プログラムデザインとは
11:00	【ミニ講義3】学校とつながるためのワンポイントアドバイス
11:30	【体験学習1】「体験の機会のある場」フィールド リサイクル施設
12:10	昼食
12:50	【体験学習2】「体験の機会のある場」フィールド 新里山（雑木林）
13:30	「体験学習」気づきの共有セッション（オリジナルプログラム三富団子）
14:20	ケーススタディⅠ～Ⅳ・ディスカッション「体験型」環境教育プログラムを考察 Ⅰ. 小学校向環境教育プログラム（出前授業 幸せなまちづくり） Ⅱ. 中学生向環境教育プログラム（サーキュラーエコノミーとZERO WASTE） Ⅲ. 専門学校（日本語）向環境教育プログラム（SDGsをリアル体験で学ぶ） Ⅳ. 大学校向環境教育プログラム（フィールドワーク 個性を知り表現力を磨く） ※受講された各学校の先生をお呼びしディスカッションに参加していただきます。
15:40	本日のふりかえり
16:00	事務連絡、閉校 ※16:15 送迎バス出発

プログラムデザインコース

- ※ 天候等諸事情により、予告なくプログラムを変更する場合がございますので予めご了承ください。
- ※ 室内ではマスク着用をお願いします。屋外でも密接になる場面ではマスク着用にご協力ください。
- ※ 体調のすぐれない方の参加はご遠慮ください。
- ※ 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」の講師は、棚橋乾先生です。
- ※ 研修終了後、簡単な事後アンケートにご協力ください。

■ 事業者情報（会社概要、活動概要など）

石坂産業株式会社では平成 25 年に環境教育等促進法に基づく体験の機会の場に認定され、三富今昔村くぬぎの森環境塾として小中学校の社会科見学以外にも一般団体・自治体の見学、企業研修等幅広く活用されています。東京ドーム約 3.8 個分の敷地内にリサイクル工場、里山エリア、三富今昔語りべ館、くぬぎの森交流プラザ等の「体験型環境教育」を展開し、昨年度は約 6 万人に利用されています。リサイクル工場では家が壊されたときに発生する廃棄物が分別されリサイクルされる様子を見学しながら地球環境問題について学ぶ、グリーン購入についての意識を育むプログラム等があります。

里山エリアは自然と融合知った体験ゾーンとして、江戸時代から続く美しい武蔵野の雑木林の散策により四季を感じ森の役割について学ぶほか、ミニトレインやアスレチックなど徒歩とは違った目線で自然を楽しむことができます。昔ながらの古民家を改装し地域の歴史・文化を学ぶ資料館『三富今昔語りべ館』では石臼粉挽き体験や落ち葉堆肥の発酵熱による足湯体験、民話紙芝居の読み聞かせ体験など「さわって」「乗って」「食べて」「聞いて」楽しむことができます。

上記エリアの見学を基本コースとして、その他職業訓練、学校・企業向け研修プログラムや収穫体験・食育体験などご希望に応じたプログラムの利用が可能です。

三富今昔村▶ <https://santome-community.com/>

